

はちまんたい

2006.3.2
No.12

●主な内容

市長と市民の対話集会を開催…02

話題ピックアップ…06

がっこうニュース…10

生涯学習…12

お知らせ…16

今月の表紙

八幡平ゆきまつりは2月18、19の両日、八幡平温泉郷で行われました。今年の千支・戌年にちなんだ犬の一芸大会を開催。テレビでおなじみのコスチュームを身に着けた犬も登場し、まさにハード芸(HG)なコンテストが繰り広げられ、会場をわかせました。(関連記事は8頁)



市長と市民の対話集会

協働のまちづくりへ



松尾会場は 1月31日、松尾総合支所で開催され61人が参加しました

1月30日から2月1日までの3日間、市内3会場で「市長と市民の対話集会(市政懇談会)」が行われました。対話集会には延べ126人(開催日順に安代地区35人、松尾地区61人、西根地区30人)が参加しました。田村正彦市長は対話集会の冒頭で「八幡平市を市民の皆さんと一緒になっていくため、建設的で活発な意見交換をしたい」とあいさつし、市のまちづくりや地域課題について参加者と意見を交わしました。今回は、対話集会の内容の一部を要約してお知らせします。

- 第1次産業の施策は、リンドウやホウレンソウなどの特産品をいかに底上げするか、第1次産業と第2次産業をいかに組み合わせるか、真剣に考えるため、専門の対策室を立ち上げることにしました。特別に農業振興を推進するプロジェクトチームを作って、国の制度改正と地域の特産品について、検討して
- 高収益を図るため、リンゴの栽培を図るべき。青森では歪化が行われている。
- 高付加価値の農産物については、ここにはリンドウやヤマブドウがあります。リンゴには日照が欠かせません。今ある農産物を大事にして育てていくことが必要です。
- 農プロジェクトを早く立ち

上げてほしい。市職員を最先端の施設に派遣し、人材育成をしてほしい。

◎市内には、認定農業者などプロフェッショナルな農家が、増えています。知識も豊富で、地域で教えている人も多く、そのような人たちがいかに増やすかがプロジェクトの一つです。職員を専門機関に派遣してもなかなかそのようなプロにはなれません。職員は事業のコーディネーターが得意ですから、それに徹してもらおう方がよいと思います。

●八幡平市の豊かな大自然を生かし、全国にもっとアピールしてほしい。

◎「農と輝の大地」の輝は観光が柱です。合併でエリアが広くなり、下地ができました。4月に観光協会を再構築します。八幡平だけでなく、花巻や

平泉などと連携を取りながら、広域的な観光を進めたいと考えています。

●旧松尾鉱山を活用して観光に結びつけてほしい。

◎貴重な観光資源なので、考えていきたいと思えます。

●旧町村ごとのイベントがたくさんあるが、経費がかかる。見直してできないものか。

◎それぞれの地域で伝統と歴史を持って行っていきます。観光宣伝にもなるし、イベントに取り組む地域の人たちが団結する機会となり、地域づくりの力にもなっていると思えます。予算はかかりますが、決して無駄とは思いません。運営の仕方については見直ししなければなりません。

●国際大会を誘致して八幡平をスポーツのまちとしてPRしてほしい。

◎国際大会を誘致するには、今の施設ではアルペンは無理ノルディックにはラージヒルのジャンプ台が欠かせず、国に期待するしかありません。

●田山のスキージャンプ台をどのように考えていますか。

◎県で整備し、市で管理していますが、全国でも少ない貴重なもので、田山の振興になくてはならないものです。子どもたちが夏に練習する

ジャンプ台の整備を、県にお願いしているところです。

●企業誘致の取り組みは、◎企業誘致は個々の企業に当たってもなかなか難しい問題です。企業誘致は県を通じて情報収集をします。担当職員には、頻繁に県に行つて情報を集めるよう指示しています。一方で、海外に工場をシフトするケースが多いので、今ある企業がほかに行かないように、業績を上げている企業については工場を増設してもらえらるよう呼び掛けています。八幡平という非常に素晴らしい自然とロケーションを生かした、それにマッチした企業誘致が必要です。水や第1次産品を活用するような企業にこれからも、どんどんアタックしたいと思っています。

●松尾八幡平インターチェンジ付近には、企業を誘致する場所がたくさんあるが、誘致の予定は、◎今後、鬼清水グラウンドに1社決まる見込みです。

●少子化対策の考えは、◎結婚しない若者があまりにも多過ぎます。結婚しなければ子どもは生まれません。結婚する環境をつくるのが大切です。少子化は日本全体で大きな課題になっているので、

国の政策にも注目していきたいと思つています。

●市には市有地がたくさんあると思う。人口を増やすために、若い労働者をほかの地域から招いて、無料で土地を与えてはどうか。

◎市有地を無料で譲渡するのは、地方自治法上困難です。

●将来的に学校の統廃合を考

◎学校では教科の学習はもちろんな、たくさんの子どもの中で、社会性を学ぶことも大切です。人数が少ないと学級、学校として機能しなくなるほか、団体競技や合唱なども成立しない状況にあると、統廃合も考えなければならぬと思つています。既に、市内にはそのような学校があるので、先延ばしできない状態です。ただし、小規模学校のよさもある

ので、地域の皆さんと話し合

いの上に進めていかなければ

ならないと感じています。

●市内に平館高校があるが、盛岡の学校に高い通学費を掛けて通っている。地元の高校に通えば保護者の負担も少なくなると思う。

◎できるかどうかは分かりませんが、平館高校を市立高校にしたいと思つています。市の財政負担もそれほどありま

せんし、授業のカリキュラムも自由にできます。県立高校では、県の意向で統廃合されるなどの問題があります。

●市の教育目標はあるか。

◎旧町村ごとに掲げた教育目標があります。また各学校が学校教育目標を定めています。また、市として統一した教育目標はありません。

●教育委員会では、各学校の授業の進み具合や、指導の内容などについてチェックすることはあるか。

◎それぞれの学校の指導計画をもらつているので、ある程度の把握はしています。毎日授業を見ていくわけではありませ

●子どもたちが学校でパソコンを学べる環境を整えてほしい。

◎パソコンは、これからの子どもたちにとって避けては通れないものです。インターネットに

関しては、ほと

んなどの学校では、職員室の1台にたながっているだけです。

●長期休業中も学童保育をしてみたいか。

◎学童保育については、松尾は福祉協議会に委託し、ほかの地区は市で行っています。福祉協議会に委託してスムーズにできるのであれば検討したいし、市でもできるのであれば検討したいと思つています。



安代会場は 1月30日、安代若者センターで開催され35人が参加しました



西根会場は2月1日、西根地区市民センターで開催され30人が参加しました

事件・事故が続いている。教育委員会としての防犯の取り組みを教えてください。

◎登下校の安全については、文部科学省の指示が県を通してありました。子どもたちを含めて、通学路の安全マップを、地域の皆さんを巻き込みながら作成するようにと指示がありました。それを各学校にお願いしているところです。

地域の子どもたちは地域で守る観点から、子どもたちを地域の行事に参加させ、地域の皆さんも参加し、互いに顔見知りになつてもらうのが一番の防犯対策だと思えます。

●街灯が足りないところが多い。どうしても歩かなければならない人もいます。まだ不足なところを点検して、順次整備してほしい。

◎順次整備していきます。具体的な場所があれば要望してください。

●スクールバスなどの民間委託は考えていないか。

◎市にバスが約20台ありますが、法律の問題があつて、ほかに利用できない規制があります。これを特区申請などで規制緩和してもらい、広く使えるようにできないか、国に掛け合えないか検討してもらっています。法律の壁はあるが、

なんとかチャレンジしてみたいと思います。

●県北バスは安比までは来ているが、細野のあたりは交通の便が悪い。ぜひ停留所を整備してもらって、荒屋新町まで延ばしてもらいたい。

◎県北バスが路線を延ばすのは難しいと思うので、総合交通体系を早く構築するよう指示しています。患者輸送車やスクールバス、スポーツ少年団など、さまざまな活用ができる交通体系を構築したいと考えています。西根地区の医療機関に、松尾や安代から通えるようにしたいです。

●大更駅の列車とバスの乗り継ぎがうまくいっていない。お客さんのことを考えたダイヤにしてみたい。

◎関係機関に確認します。

●西根バイパスの早期完成をお願いしたい。大更の国道は狭く通学路でもあり危険だ。

◎県でも、最重要路線の一つとして取り組んでいます。

●都市計画事業の見直しは。

◎昔の都市計画の図面がまだ生きていて、建物が建てられない状態になつているところがあります。もう一度都市計画を見直さないと、新しいまちづくりはできません。

●人口の多いところに予算が

多く配分されることは仕方がないことではないか。

◎政治の原点に返ることになります。全体の水準の底上げをすることが、政治の一つの課題です。人が集まるところに集中的に投資すれば、果たして地方はどうなるか考えなければなりません。都市は都市なり、地方は地方なりに発展していく必要があります。

●商店を経営しているが、合併で注文が減った。均衡ある発展という立場での考えは。

◎わたしは地元で発注してくださいとお願ひしています。少し高くても、地元で還元されるのだからと考えています。

●合併特例債を使い、10年間で整備するということが、どういう計画があるか。

◎合併特例債は基盤整備、合併で住民が利用する施設などに限定されています。福祉の充実という意見もあります。が、制度の性格上できません。無駄と思われる計画は見直し、必要な整備を行いたいです。病院は特例債の対象外です。

●新庁舎は建設するの。

◎5年後をめどに建設するということで合併しました。

●市庁舎建設について、今の考えは。

◎一部の市民から無駄だとい

う意見がありますが、今なら国の約7割負担で建てられま

す。どうやったら、自分たちのお金を少なくして整備することができると考える必要があります。将来、市の10割負担で建てた方が子どもたちの負担になり、今作らないと後々、大きな負担を強いることになります。

●何十億円も掛けて市民に負担を掛けるような庁舎を建てる必要があるか。

◎庁舎を作ることで税が上がることはありません。当初の建設計画で予定している金額を掛ける必要はないと感じています。削減できるものは削減して、必要なものを必要額で作ることになります。庁舎建設には賛否両論あることは承知しています。先々に負担を掛けたくはありません。

●庁舎を建設し、公共施設が空くのであれば、地域の人が乳製品などを加工できる工場などを整備してほしい。

◎施設は有効に活用します。無駄な使い方はしません。西根庁舎もまだまだ使えます。

●自治公民館は、今までどおりの管理をしていけるのか。

◎西根の場合、旧町村単位の公民館は市で管理しています。が、集落の公民館は地元で管

理しています。松尾だけ若干違います。ある程度の物を役場で整備しています。これは、変えていかなければならないと考えています。集落の公民館は集落で管理してもらおうと考えています。

●ある地域を特別に自治を任せる特区などをつくつてもいいと思う。

◎自治組織を強化する必要があると思います。小さな道路や水路の補修、除雪、地域の行事などを自治組織で行うようにしたいと考えています。自治組織に予算を配分し、地域で話し合つて解決してもらつたような組織を作れないか、盛んに検討しているところです。予算と権限を与える組織なので、簡単に作ることはできないと思います。が、じっくりと検討して進めていかなければならないと考えています。

●行財政改革の取り組みは。

◎行財政改革は、本年9月までにプログラム作りをしなければなりません。今、盛んに取り組んでいます。それも市民に問い掛けながら、意見を取り入れていく考えです。

●市にずっと住んでいる人には、市の良い点悪い点の比較が難しい。ほかから移り住んだ人たちの意見を参考に、市

としてどのようにすべきか考えることも必要ではないか。

◎地域審議会には、移り住んだ人を委員に入れていきます。

●ほかの市町村に先駆けた施策に取り組んでほしい。

◎これからの行政は自治体同士の競争になります。いかにアイデアを出して、ほかの市町村に負けないようにしなければなりません。魅力のないところには、若者は残りませんから。

●西根庁舎は、本庁と総合支所があり分かりにくい。松尾総合支所と分庁方式にしてはどうか。課や係の名前ももっと分かりやすくしてほしい。

◎行政組織の見直しに取り組んでいます。市として一番よ

い体制にしたいと考えています。

●市職員にも重度の障害者の総合的な相談ができるプロフェッショナルを育ててほしい。新設の福祉事務所に、そういう機能を発揮する体制を作してほしい。

◎市になつて福祉事務所を設置しました。福祉関係の事務でこのようなことが予想され

ていましたので、1年前から職員を県に派遣して勉強させています。専門的な知識を学んだ人を福祉事務所に配置する予定です。

●毎年、地区の総会案内を役所に出していますが、誰も来てくれない。地域にはたくさん要望がある。そういう声を聞いてほしい。

◎案内をいただいた地区の総

会には、市長、助役、部長などの幹部職員が出向いて、皆さんがどのようなことを考えているかを聞きながら、行政に生かしたいと思えます。

●市民の声を反映させる、市民委員会をつくつてはどうか。

◎法律で定める地域審議会を旧町村単位で設けました。委員には公募者もいます。それぞれ地域に合った施策を展開するため、審議会を設置したことは素晴らしい進歩だと思います。これから10年先の理想とする八幡平市を、どのように進めるか、それぞれの審議会での原案を審議してもらっています。



西根

冬場の血液不足を解消しようとして、西根ライオンズクラブと西根ライオネスクラブは1月27日、バレンタイン献血を行いました。

この日、大更公民館など西根地区3カ所で全血献血を実施。両クラブはチョコレート50個を準備し、献血に協力してくれた人たちに贈りました。両クラブでは献血活動を推進するため、毎年2回、協力者に対し、記念品やチョコレートを贈る活動を続けています。



献血に訪れた佐々木翔さん(写真中央)にチョコを贈呈

血液不足の冬に「甘い」バレンタイン献血

寿司職人の技にビックリ、おいしさに大満足

にぎりたての寿司を味わってもらおうと、マックスバリユ西根店(細矢一司店長)は1月25日、西根地区の小規模通所授産施設「ポパイの家」(小野寺嘉光施設長)で実演試食会を開き、施設の利用者に寿司を振る舞いました。

全国の系列店舗の寿司職人技術コンクールで最優秀賞に輝いた同店の従業員など5人が訪問。この日を楽しみにしていた利用者は、手際よく寿司をにぎったり、巻き寿司を

作ったりする職人の技に驚き、拍手を送りました。

皿にきれいに盛り付けられた寿司がたくさん並べられ、利用者は寿司職人に感謝しながら、できたての寿司をおいしそうにほお張りました。

利用者を代表して伊藤賀千代さんは「食べるのがもったいないような、きれいなお寿司をありがとうございます」とあいさつ。お寿司のお礼に利用者全員で、ハンドベルの演奏を披露しました。



マグロやサーモンのにぎり寿司などのほか、節分にちなんだ太巻きも皿に盛り付けられ、利用者たちはできたてのおいしい寿司をお腹いっぱい食べました

寺田老人クが真心ぞうきん500枚を寄付



寺田小にぞうきんを贈る遠藤三太郎会長(写真中央)と田村幸八さん(写真左)

西根地区の寺田地区老人クラブ連合会(遠藤三太郎会長)は1月20日、地域の学校などにぞうきんを寄付しました。

ぞうきんは、同会の会員280人が1人2枚ほど、丁寧に縫い上げ、約500枚が完成。このうち、寺田小学校には200枚が贈られました。手縫いで作られたぞうきんは、「丈夫で使いやすい」と児童たちに好評です。同会では、毎年ぞうきんの寄付活動を続け、今回で23回目になりました。

八幡平市

観光振興を誓い、3観光協会が合併に調印

西根町観光協会と社団法人松尾八幡平観光協会、安代町観光協会は2月16日、今年4月1日合併に向けた、合併協定・合併契約調印式を農民研修センターで行いました。

旧3町村の観光協会は昨年11月28日、3観光協会合併協議会(工藤勝治会長・西根町観光協会会長)を設立。13人の委員を委嘱し、これまで4回の会議で、合併に向けた話し合



美しい自然環境を持つ八幡平地域の観光振興を誓いがっちり握手する皆さん(写真左から田村市長、千葉振興局長、工藤会長、戸張会長、盛内会長)



合併協定書と契約書に調印する3観光協会会長

いを進めてきました。

合併協定は、合併の期日や名称を含む17項目。今年4月1日に合併し、名称は「社団法人八幡平市観光協会」とすることとし、事務所は現在の松尾八幡平観光協会がある、柏台の松尾八幡平ビジターセンターに置くこととしました。

調印式では、西根の工藤勝治、松尾八幡平の戸張昇、安代の盛内源栄各観光協会会長が登壇し、合併協定書と合併契約書に署名・押印しました。

立会人として、田村正彦市長、千葉英寛盛岡地方振興局長のほか、合併協議会委員がそれぞれ署名。豊かで美しい自然環境を生かした、八幡平地域の観光振興を誓いました。

遭難者の命を救うため、八遭隊が冬山訓練

冬山の遭難事故に備え、八幡平遭難対策委員会捜索救助隊(高橋時夫隊長・隊員25人)は2月5日、裏岩手連峰大深岳周辺で救助訓練を行いました。

訓練は冬山登山の技術向上や、地形の習熟など遭難救助体制を整えることが目的。この日、隊員10人と岩手警察署から3人が参加しました。

隊員たちは、下倉スキー場から大深山荘まで冬山を往復しながら、負傷者搬送訓練や通信訓練なども行いました。



冬山の遭難事故に備え、厳しい訓練をする捜索隊員

紫薫枕を贈り続け42年。平高家庭クに表彰状



小さな親切実行章を受ける山内麻祐子会長(写真中央)

毎年、市内の長寿会でお年寄りに手作り枕を贈っている平館高等学校家庭クラブは2月6日、「小さな親切」運動県本部の実行章を受けました。

同クラブは、枕のプレゼントを昭和39年から始め、42回継続。「紫薫枕」の名称で親しまれ、生徒が心を込めながら一つ一つ手縫いで仕上げられています。同クラブ会長の山内麻祐子さんは「この章を励みにして、伝統の活動を継続していきたい」と話しました。

松尾

八幡平ゆきまつりで大自然をまるごと満喫

雪とふれあひながら自然豊かな八幡平を楽しんでもらおうと第3回八幡平ゆきまつりのメインイベントが2月18、19の両日、八幡平温泉郷かまくら広場で行われました。初日は、かわいらしい洋服を身につけた犬のファッションコンテストなどを開催。夜には雪あかりウオークや花火も行われ、観光客などは幻想

的な光の共演に酔いしれました。2日目は、七滝を鑑賞する雪上トレッキングや、ゲーム大会などが行われたほか、2日間で合計550食分のホロホロ鳥汁が振る舞われました。ゆきまつりは昨年12月24日に開幕。3月下旬までの毎日(午後9時まで)、イルミネーションの点灯などが行われています。



会場には、かまくらや雪像のほか、人気アニメ「トトロ」の巨大雪上滑り台もあり、子どもたちは歓声を上げながら、そり遊びを楽しみました

全国の体力自慢が県民の森を駆け抜ける

鉄人たちが雪山で体力とスピードを競う第5回全日本スノーシューレースは2月12日、県民の森で開かれました。

この日は、雪山を西洋かんじきで走る「スノーシュー」、マウンテンバイクで1時間半走る「エンデューロ」、さらに持久走を加えた「ウインタートライアスロン」の3種目を開催。県内外から体力自慢の選手延べ82人が出場し、雪道に足をとられながらも、懸命にゴールを目指しました。



新雪の中をスノーシューで駆け抜ける選手たち

悪い鬼はもういないよ。園児と節分交流会

寄木保育所年長組の園児15人は2月3日、松尾デイサービスセンターを訪れ、通所者と交流を深めました。

交流会では園児たちが、この日のために練習してきた踊りやヨサコイソーラン節などを披露し、おじいさんやおばあさんを楽しませました。節分のこの日、同センターに悪い鬼がいると報告を受けた園児たちは、職員が扮する鬼を目掛けて一斉に豆をまき、見事に退治しました。



踊りを披露して通所者を楽しませる園児たち

全国の障害者スキーヤーが安比で熱戦展開

第35回全国身体障害者スキー大会安比大会は2月16日から18日までの3日間、安比高原スキー場を舞台に開催されました。同スキー場での開催は、平成11年に続き2回目となります。

大会には全国から選手、介助者など153人が出場。選手は、障害の程度で10クラスに分かれ、障害に応じて「アウトリガー」(ストックの先に小さなスキーがついた用具)や

「チェアスキー」(1本のスキーの上にはすをセットしたもの)を使い、大回転やタイムチャレンジレースなどの競技で熱戦を繰り広げました。また、初級者を対象にしたスキー講習会も同時に開催されました。

閉会式終了後に行われた交流会では、安代小学校(種市郁雄校長、児童209人)6年生がマーチングを披露し、選手たちと交流を深めました。

新社会福祉協議会へ結いの精神引き継ぐ

2月末で解散した安代町社会福祉協議会(二ヶ田誠一会長)の思い出の集いは2月11日、新安比温泉で開催されました。

関係者190人が出席。47年間の活動をまとめた記念誌や、テレビで取り上げられた映像などで、これまでの歩みを振り返りました。

同福祉協議会は昭和34年に発足。同40年に社会福祉法人となり、住民一丸となった福祉活動を展開してきました。



スノーバスターズやふれ合い弁当などこれまでの活動を振り返った思い出の集い

誘拐されないために防犯教室を開催

あしる保育所では、新町幼稚園の園児と一緒に1月26日、岩手警察署(吉田修署長)の署員5人を招いて防犯教室を開催しました。

園児たちは、署員からの絵本の読み聞かせ、手品を楽しんだ後、誘拐されないために「知らない人についていけない、知らない人の車に乗らない、大声で助けを求め、すぐに逃げる、警察に知らせる」の5つの約束事を覚え、みんなで復唱しました。

安代



吉田修署長による絵本の読み聞かせに熱心に耳を傾ける園児



アルペン競技男子ジャイアントスラローム中級タイムチャレンジレースに本市から出場した工藤義則選手(大更)

ようこそ北国の八幡平市へ 初めての雪とスキーに歓声

友好都市・沖縄県名護市の青少年交流事業松尾地区研修



沖縄の盆踊り「エイサー」を披露する名護市の子どもたち

旧松尾村から交流が続く、友好都市沖縄県名護市の「少年の船(玉城節子団長)」一行は2月9日、市を訪れ、松尾地区の小・中学生と交流を深めました。

この交流会は、毎年この時期に行われ今年で10回目。名護市から児童・生徒40人が、地元の子童・生徒と冬の北国で温かい友情をはぐくみました。松野小学校で行われた交歓交流会では、名護市を代表して比嘉元貴君が「初めて見る雪はとてきれいでびっくりしました。松尾地区の友達と



南国の子どもたちが北国の生活を初体験。初めての雪、初めてのスキー、そして猛吹雪も体験しました



一人一人が名刺交換をして自己紹介。最初は少し緊張気味でしたが、すぐに仲良しになりました

雪遊びやスキーを通して、たくさん楽しみたい」とあいさつ。友好の証として沖縄の三味線「三線」が松尾地区の子どもたちに贈られました。

互いの地域をもっと知ってもらおうと、それぞれ趣向を凝らした「お国自慢」をビデオで紹介。北国と南国の文化や風習などの違いを学びました。文芸発表では、名護市の子どもたちが沖縄の盆踊りにあたる「エイサー」や、琉球空手などを演舞。松尾からは田植え踊りが披露されました。

午後からは、パノラマスキー場でスキー体験をしました。松尾の子どもたちがスキーの先生となり、ペアを組んでレッスン。上達した名護市の子ともたちと、友情のシニールを描きました。

2度目の全国制覇 わんこそば横綱に



ZOOM UP

「横綱は人生で2回目です」と彼は、さらに目を細めた。2月11日に花巻市で開催された、わんこそば全日本大会個人男子の部で205杯をたいた。小学生の時、相撲の全国大会で頂点を極めて以来、2度目の全国制覇となった。地元寺田スポーツ少年団の子ともたちと一緒に出場したのがきっかけ。初出場だった。大会前に、嘸まずに一気に飲み、「会社の上司の指示通り、5分という制限時間の中、無我夢中でそばを胃へ流し込んだ。最初は順調だったが、150杯を過ぎたあたりから急に腹が苦しくなった。水を飲みたかったが、そのペースにそばを詰め込んだ」とすでに限界に達していた。「子どもたちの大声援に勇気付けられた」と、お腹をゆすったり、動かしなかりながら、さらに腕を一つ一つ重ねていった。「もう食べられない」と思ったその時、行司が彼に軍配を上げた。「優勝おめでとう」と。

遠藤 望さん

●えんどう・のぞむ 西根第一中から相撲の強豪・埼玉栄高に進学。中央大学を卒業後、三研ソイル㈱で営業マンとして県北を担当する。相撲は小学生から始め、現在も実業団で活躍。小学6年生の時に全国大会で横綱となる。好きな食べ物は「そば」、特技は「そばの早食い」と根っからのそば好きだが「しばらくそばは遠慮したい」と漏らす。身長175cm、体重125kgと恵まれた体格。25歳。両親と兄、妹の5人家族。血液型A型。西根寺田地区。

みんなの作品

～平笠小～



4年 わたなべ いっせい 渡辺 尙誠くん



「へんしんするかいぶつ」



2年 たかはし あやか 高橋 綾花さん



「ぬけないな」



5年 たかはし ゆうや 高橋 裕也くん



「空を飛んだかずお」

広報クイズ No.6 3月2日号の問題

平舘高等学校家庭 クラブが作る手 作り枕の名前は

正解者の中から抽選で3人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どしどしご応募ください。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 3月17日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス ☎75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp

*メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。

◎第5回の正解 「松尾中学校」 ◎応募者数 18人 ◎正解者数 18人

◎当選者 工藤友恵さん(田頭)、工藤由美子さん(柏台)、村上征子さん(荒屋新町)

西根総合支所教育課 ☎76-2111

あてやかな踊りで魅了西根芸能まつり

西根地区市民センターで2月12日、西根地区内の踊りや無形文化財を一堂に集めて「八幡平市西根地区芸能まつり」が開催されました。総勢24団体240人の出演者が、日ごろ積まれた修練の成果を披露。延べ470人の観客が華麗な舞いや美声に酔いしれました。

平笠と田頭のそれぞれ田植え踊り、野口鹿踊り、岩手山山伏神楽が出演。地域に古くから伝わる踊りを児童や生徒に現在も継承している姿を披露しました。また、日本舞踊やバレエ、ジャズダンスなど多彩な団体が、所狭しとステージ上で舞いを演じ、訪れた観客から盛んな拍手を受けていたほか、歌や民謡の団体は自慢ののどを聴衆にアピールしました。

当日は、西根町婦人団体連絡協議会の会員が、自分たちの会の運営に役立てようと、おにぎりや天ぷらそばなどの昼食や軽食を販売し、こちらも訪れた人から好評を博していました。

西根総合支所教育課 ☎76-2111

羽根つき？それともバレーボール？

2月16日、市総合運動公園体育館でニュースポーツ講習会が開かれ「インディアカ」と呼ばれる競技を体験しました。

当日は、西根地区内から30人が参加。インディアカは、バレーボールのように3回以内で相手コートにボールを返し合う競技です。

昨年10月に行われた全国スポレク祭では、八幡平市から1チーム出場しています。



ニュースポーツ講習会でインディアカを楽しむ参加者の皆さん

小さな掛け金、大きな補償のスポーツ安全保険

■詳しくは各体育協会まで 【西根】☎70-1600 【松尾】☎76-3237 【安代】☎72-2111(内線3511)

団体	対象	加入区分	対象となる事故の範囲	掛け金(1人年額)	傷害保険				賠償責任保険(支払い限度額)	共済見舞金
					死亡	後遺障害(最高)	入院(1日)	通院(1日)		
子どもの団体	・中学生以下の子ども ・スポーツ活動を行わない大人(高校生以上)	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円 (各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
	・中学生以下の子ども	AW	団体活動中とその往復中以外	1,050円	2,100万円 100万円	3,150万円 150万円	5,000円 1,000円	2,000円 500円	上記補償に身体、財物賠償合算で1事故500万円(免責金額1,000円)	対象外
	・A、AWの子どもと一緒にスポーツ活動(指導、審判など)を行う大人(高校生以上)	AC C	団体活動中とその往復中	1,000円 1,500円	1,000万円 2,000万円	1,500万円 3,000万円	2,500円 4,000円	1,000円 1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円 (各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
大人の団体	・大人の文化活動、ボランティア活動、地域活動	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円 (各免責金額1,000円)	突然死(急性心不全、脳内出血など) 160万円
	・老人クラブなど(60歳以上)	B	団体活動中とその往復中	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
	・大人のスポーツ活動(野外活動、身体運動含む)	C	団体活動中とその往復中	1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	・危険度の高いスポーツ活動(山岳登山など)	D	団体活動中とその往復中	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

結果 各地区のスキー大会

全成績は(<http://www.sukaherunet/>)に掲載



安代

第11回安代地区小中学校スキー大会

- 期日 2月12日
- 場所 アルペン、ジャンプ(田山スキー場)、クロスカントリー(田山クロスカントリーコース)
- ◆アルペン(大回転)【小学生男子】▶ 1年①吉田大輔(田山)②工藤颯悠(田山)③佐藤達弥(安代)▶ 2年①畠山圭太(安代)②大里侑哉(田山)③羽沢駿之介(安代)▶ 3年①伊藤永大(安代)②杉本光汰(田山)③大里俊哉(田山)▶ 4年①斎藤雅史(安代)②八幡優作(田山)③伊藤聖永(安代)▶ 5年①阿部応貴(田山)②安保友貴(田山)③斎藤涼平(安代)▶ 6年①北館大樹(安代)②藤本千儀(安代)③三浦弘嗣(田山)【小学生女子】▶ 1年①上野李奈(田山)②安保星奈(田山)③小林仙佳(安代)▶ 2年①津島澄

- 和(田山)②佐藤朱莉(田山)③小原菜奈未(安代)▶ 3年①安保未早(田山)②三浦綾佳(田山)③三浦華子(田山)▶ 4年①藤村有沙(安代)②村上明佳(安代)③羽沢香子(安代)▶ 5年①森有沙(田山)②畠山佳穂(安代)③畑田夏葉(安代)▶ 6年①田中友希絵(安代)②安保遥菜(田山)③三浦沙織(田山)【中学生男子】▶ 1部①津島佐成斗(田山)▶ 2部①畠山弘光(田山)②羽沢丸人(安代)③高村慎太郎(安代)【中学生女子】▶ 1部①金野真衣(安代)②川又菜緒子(田山)③三浦典子(田山)▶ 2部①金沢優(田山)②羽沢優里佳(安代)③立花美樹(安代)◆クロスカントリー【小学生男子】▶ 1年①斎藤隆希(安代)②佐藤滉也(安代)③八幡耀平(田山)▶ 2年①山本和馬(田山)②野崎岳大(安代)③種市廉(安代)▶ 3年①角館楓樹(田山)②川又裕也(田山)③畠山正樹(安代)▶ 4年①小山田龍(安代)②川又涼(田山)③藤本敬太(安代)▶ 5年①川野創平(安代)②安保毅(田山)③立花晃大(安代)▶ 6年①村上哲(安代)②泉山雄一(田山)③小山田公平(安代)【小学生女子】▶ 1年①斎藤陽奈(安代)②盛内美咲(安代)③川又美里(田山)▶ 2年①小林美沙樹(田山)②阿部愛稀(安代)③荒川和美(安代)▶ 3年①土屋正恵(安代)②川野八千代(安代)③斎藤秋香(安代)▶ 4年①山本愛加(田山)②三浦かな(田山)③斎藤希子(安代)▶ 5年①田中千愛(田山)②千葉愛実(安代)③角館花穂(田山)▶ 6年①八幡優花(田山)②伊藤香織(安代)③八幡奏美(田山)【中学生男子】▶ 1部①三浦将喜(田山)②川又健人(田山)③遠藤舜弥(安代)▶ 2部①斎藤大士

- (安代)②小林敏樹(田山)③佐藤数紘(田山)【中学生女子】▶ 1部①斎藤由美佳(田山)②三浦理恵(田山)③藤本舞貴(田山)▶ 2部①小山田里菜(田山)②三上栞奈(安代)③三浦紫乃(田山)◆クロスカントリーリレー【小学生】①田山A②安代A③安代B◆ジャンプ(K点20%)【小学生男子】▶ 低学年①工藤颯悠(田山)②大里俊哉(田山)③大里侑哉(田山)▶ 4年①八幡優作(田山)②山本隆雅(田山)▶ 5年①佐藤毅知(田山)▶ 6年①三浦拓磨(田山)②山本龍拓(田山)③阿部悠里(田山)【小学生女子】▶ 低学年①上野李奈(田山)②津島澄和(田山)③森瑛梨奈(田山)▶ 6年①三浦沙織(田山)②八幡優花(田山)③米川波穂(田山)



松尾

平成17年度松尾地区スキー大会

- 期日 2月5日
- 場所 アルペン、スノーボード(八幡平リゾートパノラマスキー場)、クロスカントリー(県民の森

- 特設コース
- ◆アルペン(大回転)【小学生男子】▶ 4年①高橋峻(柏台)②秋谷陸(柏台)③中河知也(松野)▶ 5年①佐藤歩(柏台)②伊藤圭太(柏台)③佐々木康平(寄木)▶ 6年①塩口雅人(寄木)②藤原寛(柏台)③滝来良(松野)【小学生女子】▶ 4年①細田美里(寄木)②新坂聖佳(寄木)③高橋佳(寄木)▶ 5年①小野寺美花(寄木)②遠藤繭(寄木)③小笠原梢(松野)▶ 6年①米内椿(松野)②佐々木雅希名(柏台)③滝川理子(寄木)◆クロスカントリー【小学生男子】▶ 4年①幅裕希(松野)②高橋知聖(松野)③米田啓拳(寄木)▶ 5年①柚沢洋次(松野)②立柳光(松野)③高橋徳成(寄木)▶ 6年①高橋知成(寄木)②高橋拳人(寄木)③小坂智宏(寄木)【小学生女子】▶ 4年①中村絢乃(柏台)②熊谷未来(寄木)③古川里緒菜(寄木)▶ 5年①吉田茜(寄木)②仙木彩未(寄木)③小林諭果(柏台)▶ 6年①沢田侑季(寄木)②高橋智子(松野)③武蔵華穂(寄木)【中学生男子】①岩井優也②吉田剛③館卓仁(以上、松尾)【中学生女子】①中軽米安靖②佐々木明香③日高希望(以上、松尾)【成年男子D】①岩淵武彦(松尾寄木)②畠山英夫(野駄)◆クロスカントリーリレー【小学生男子】▶ 4年①松野A②寄木A③松野B▶ 5年①松野A②寄木③松野B▶ 6年①寄木②松野A③柏台【小学生女子】▶ 4年①寄木②柏台③松野▶ 5年①寄木②柏台③松野▶ 6年①寄木②松野A③柏台【中学生男子】①松尾中スキー部【中学生女子】①松尾中スキー部◆スノーボード(大回転)【成年男子】①松尾竜也(松尾)②高橋哲也(東八幡平病院)

寺田公民館 ☎77-2024

てらだ公民館まつりは3月11日、12日

寺田公民館では3月11、12の両日、「第8回てらだ公民館まつり」を次のとおり開催します。詳しくは、寺田公民館まで。

■3月11日(土) 詩吟(公民館の詩吟講座より)、野口鹿踊り(野口鹿踊保存会)、子どもレクリエーション大会(小学生対象、ジャズダンス(スイングJ)、劇団ゆうの公演「ゆきんこ」、映画「躍進する西根町(昭和45年製作)」



写真は「にねミュージカル教室」発表の様子

■3月12日(日) コーラス(美桃会)、昔話(田村建さん)、輪投げ大会(地区老人クラブ)、演劇(寺田喜劇団)、抹茶(公民館の教室「寺田っ子クラブ」)

昔遊びに挑戦！竹スキー体験

寺田小学校6年生15人は2月15日、寺田公民館で竹スキーを作成し、小学校で体験しました。この事業は、七時雨ロマンの会を中心としたボランティアが年間を通し、小学生を指導したものです。



気分はオリンピック選手みたい！

浅沢公民館 ☎72-2962

アツアツの肉まんとチョコ作りに挑戦

浅沢公民館では、少年少女教室「キラキラ塾」を毎月開催し、春の香りを味わう草もち作りのほか、地区の歴史を学ぶ神社・石碑巡りや、地域住民とのふれあい交流などを行ってきました。

バレンタインデー前日の2月13日には、安代小の児童9人がチョコレートや肉まんなど4品の手作りに挑戦。大きく膨らんだ肉まんや、出来上がったおやつのおいしさにびっくりしていました。



肉まん作りに挑戦です(写真上)。アツアツの肉まんはおいしいよ(写真右)

読み聞かせドキドキワクワク

浅沢公民館のお話ジュニアサークルは、手作りの紙芝居や本の読み聞かせをするグループです。地域のイベントや保育所などでかさじぞうなどの紙芝居を発表し、朗読ボランティアとして活躍しています。



ふれあい集会でかさじぞうの紙芝居を発表しました

MUSEUM

市立博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

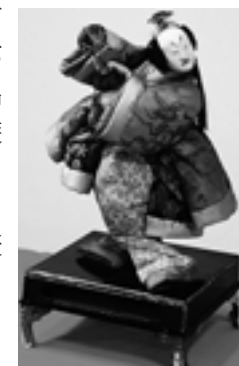
博物館だより

トピック展 春を上げる人形と祭り

市立博物館では、4月8日までトピック展「春を上げる人形とまつり」を開催しています。

長い冬の生活から解放されて、日の光がうららかに注ぐ3月になると、ひな祭りを迎えます。これは、女の子の成長と幸福を願う行事ですが、同時に春を待ちこがれる人々の熱い思いと、これから始まる農作業への期待が込められています。

ひな祭りは、3月の最初の巳の日(上巳の節句)に、自分の汚れを人形に託して川に流したことが始まりです。この風習が室町時代になると、宮廷の女子がミニチュアの人形や調度品を飾って興じる「ひいな遊び」と融合して、宮中を模した人形を飾るようになりました。やがて時代とともに豪華になり、形態にもさまざまな趣向が加えられ、現在のようスタイルになりました。



狐志信(吉田育次郎さん製作)



和紙人形(工藤幸子さん製作)

れた享保びな・芥子びなをはじめ、押絵人形・花巻人形(小坂人形)、工藤幸子さん(平館)製作の和紙人形など、約120点を展示します。

LIBRARY

市立図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

3歳児は図書館に親子で集まろう

市立図書館では西根地区を対象にした、「3歳児親子図書館訪問」を3月19、20の両日、午前と午後の部の2回ずつ計4回実施します。

絵本の読み聞かせや図書館の利用など、幼い時から子どもたちが本に親しむ環境づくりについて、いろいろなアドバイスをします。

子どもたちには、絵本の読み聞かせ 絵本や紙芝居などで楽しいひとときをや紙芝居などを行います。絵本のプレゼントもあります。

家族で読み聞かせを始めるきっかけに、たくさんの参加をお待ちしています。

▶会場 市立図書館
▶対象 平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた西根地区の3歳児とその保護者。指定



の時間に都合の悪い場合は、ほかの行政区の時間にも出席することもできます。詳しくは、市立図書館まで問い合わせください。

●3歳児親子図書館訪問の日程表

日 時	対象地区	
3月19日(日)	午前の部 11:00 ～ 12:00	大更地区 駅前一区、駅前二区、上町、仲町、下町一区、下町二区、下町三区、松川、雇用促進
	午後の部 13:30 ～ 14:30	
3月20日(月)	午前の部	平館地区
	午後の部	田頭地区・寺田地区

■■■ 行事・休館日のお知らせ ■■■

- ▶3月11日(土) 午後3時～ おはなしのじかん
- ▶3月17日(金)～26日(日) 岩手県立図書館巡回図書展「第24回文学賞受賞図書展」(平成16年8月1日～平成17年7月31日に文学賞・文化賞を受賞した県立図書館所蔵資料を展示)
- ▶休館日 3月1日～8日、21日、4月3日、29日

サークル仲間

みんな集まれ☆参加者を募集中です

★バレエサークル「チュチュ」

- 活動日と場所 毎週火曜日、市総合運動公園体育館
- 対象者 幼児、小学生、シニア(一般)
- 講師 黒澤バレエスタジオ講師
- その他 成人女性も歓迎します。
- 問い合わせ バレエサークルチュチュ(田村まで) ☎75-2567



★八幡平市剣道スポーツ少年団

- 活動日と場所 西根地区体育館(毎週月曜日)、大更体育館(毎週木曜日)
- 対象者 小学2年生～中学3年生(一般も可)
- 指導者 鈴木和由さん
- 問い合わせ スポーツ少年団事務局(市総合運動公園体育館内) ☎70-1600、剣道スポーツ少年団事務局(スズキ生花店内・鈴木まで) ☎74-4140



お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

- 八幡平市役所 76-2111
- 松尾総合支所 74-2111
- 安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp



松尾デイサービス・寄木保育所節分交流会
(2月3日、松尾デイサービスセンター)



全国身体障害者スキー大会安比大会・交流会
(2月18日、ホテル安比グラント)



沖縄県名護市少年の船・文芸発表
(2月9日、松野小学校)



沖縄県名護市少年の船・文芸発表
(2月9日、松野小学校)



八幡平ゆきまつり
(2月18日～19日、かまくら広場)

脳ドック検診を受け 脳卒中などの予防を

市役所松尾総合支所では、東八幡平病院の協力で脳ドック検診を行っています。同検診は脳卒中などの脳の病気を早期発見するだけでなく、これらの病気を引き起こす危険因子の予防を図ることができます。

市では脳ドック検診説明会を次のとおり開催します。西根・安代地区の方も参加できます。

■日時 3月25日(土)、午後2時から4時まで

■場所 市総合福祉センター

■講師 小野寺英樹氏(東八幡平病院脳ドック担当医師)ほか

■申込期限 3月20日(月)

詳しくは、市役所松尾総合支所保健福祉課保健係(☎74-2111、内線2121)まで。

市町村合併構想(案)に関する地域説明会開催

県では、岩手県における「自主的な市町村の合併の推進に関する構想(案)」について、パブリックコメントの一環としての地域説明会を次のとおり開催します。

■日時 3月13日(月)、午後6時から8時まで

■場所 岩手広域交流センター「プラザあい」(岩手町)

詳しくは、盛岡地方振興局企画総務部企画振興課(☎019-629-6511)まで。

市営住宅の 入居者募集

市では、各種市営住宅の入居者を次のとおり募集します(申込者が多い場合は抽選)。

■募集住宅

【市営住宅】

住宅名	募集戸数	建築年度	間取り
柏台第二住宅	1戸	S49	3K 風呂なし
時森住宅	2戸	S56 S57	3K 風呂付き

【特定公共賃貸住宅】

住宅名	募集戸数	建築年度	間取り
湯沢住宅	3戸	H8	2LDK 風呂付き

【コミュニティ住宅】

住宅名	募集戸数	建築年度	間取り
柏台第一住宅	1戸	S62	2LDK 風呂付き

敷金は、入居時家賃の3カ月分です。

■募集期間 3月7日(火)から20日(月)まで

■入居抽選会・説明会(申し込みをした方のみ対象) 3月24日(金)、午前10時から松尾総合支所3階第二会議室で行います。

詳しくは、市役所産業建設部建設課建築係(☎76-2111、内線1352、1354)または各総合支所建設課建築係【西根(☎76-2111、内線1193)、松尾(☎74-2111、内線2227)、安代(☎72-2111、内線3213)】まで。

学校給食用食材を 納入する業者募集

市では、給食用の食材を納入する18年度の「学校給食用物資納入業者」を次のとおり募集しています。

■主な納入品目 野菜、精肉、調理加工食品(冷凍食品など)

■応募期限 3月15日(水)

申し込み方法など詳しくは、各地区学校給食センター【西根(☎76-3380)、松尾(☎74-2245)、安代(☎72-2557)】まで。

再就職希望者など対象 職業生活設計セミナー

(社)岩手雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業支援コーナーでは、再就職を希望する方などを対象に無料セミナーを開催します。

■開催日時と講演内容

▷3月14日(火)、午後1時半から3時半まで、「相続と遺言の基本について」

▷3月17日(金)、午後1時半から3時半まで、「介護と看護について」

▷3月24日(金)、午後1時半から3時半まで、「厚生年金・医療保険について」

■場所 岩手高齢期雇用就業支援コーナーセミナー室(盛岡市)

■定員 20人(先着順)

詳しくは、(社)岩手県雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業支援コーナー(☎019-651-1130)まで。

ハローワーク盛岡 就職面接会を開催

ハローワーク盛岡では、「ジョブフェスタ・inもりおか2006」を次のとおり開催します。

■日時 3月15日(水)、午後1時から4時まで

■場所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング(盛岡市)

■対象 仕事を探している方および3月卒業で就職未内定の学生

■内容 参加企業との個別面談、就職セミナー

詳しくは、ハローワーク盛岡求人企画部門(☎019-624-8905)まで。

ハンセン病の療養所 入所者に補償金支給

厚生労働省では、国立ハンセン病療養所などに入所していた方に対し、補償金を支給しています。

■支給対象者 平成8年3月31日までに国立ハンセン病療養所などに入所していた方で、13年6月22日時点で生存していた方

■請求期限 6月21日(水)

ただし、次の方は、補償金を支給できません。

- ①既に補償金を受けている方
- ②ハンセン病に関する裁判上の和解が成立している方

詳しくは、厚生労働省健康局疾病対策課ハンセン病係(☎03-5253-1111、内線2980・2369)まで。

国民年金保険料納付は 便利でお得な口座振替

18年度の国民年金保険料は166,320円になります。保険料を口座振替で前納した場合、現金での前納よりも割引額が増えます。1年分の前納を希望される方は3月中に社会保険事務所へ申し込みください。6カ月分の前納もできます。

■割引額 ①口座振替で前納した場合3,490円(6カ月940円)②現金で前納した場合2,950円(6カ月680円)

また、月々の口座振替を早割(当月保険料の当月末引き落とし)にすると月額50円の割引になります。

詳しくは、盛岡社会保険事務所(☎019-623-6211)まで。社会保険庁ホームページhttp://www.sia.go.jp/

3月は引っ越しシーズン 電気の手続きお忘れなく

3月は引っ越しのシーズンです。電気の使用開始・廃止は、引っ越し日が決まりましたら、東北電力にお知らせください。ホームページからも申し込みできます。

■受付時間 月曜日から土曜日まで(祝日除く)、午前9時から午後8時まで(土曜日は午後5時まで)。

■連絡先 東北電力コールセンター(☎0120-175-266)、ホームページhttp://www.tohokurepco.co.jp/

安心した水の供給へ 水質検査計画を策定

市では、安全で良質な水道水を提供するため、適正な水質管理と安定供給に努めていますので、皆さんの市水道への加入をお願いします。水道加入および給水設置工事の申し込みは、市の指定給水工事業業者へ依頼してください。

また、水質検査を行う場所、検査項目・回数などについての実施方法をまとめた18年度水道水質検査計画を策定しました。

同計画と指定給水工事業業者については、市役所上下水道部管理課や各事業所、市のホームページ(http://www.city.hachimantai.lg.jp/)でご覧になれます。

詳しくは、市役所上下水道部管理課(76-2111、内線1343)または、各事業所まで。

○西根(☎76-2111、内線1194)

○松尾(☎74-2111、内線2103)

○安代(☎72-2111、内線3232)

4月1日より安定した 雇用の確保が義務化に

高齢者雇用安定法が改正され、4月1日から62歳未満の定年を定めている事業主は、62歳までの安定した雇用の確保のため、①定年の引き上げ②継続雇用制度の導入③定年の定め停止などの措置の導入が義務付けられます。

詳しくは、盛岡公共職業安定所(☎019-651-8811)まで。

総合支所からのお知らせ

詳しくは各総合支所・各課に問い合わせを

西根 (☎76-2111)

【総務民生課】

- ▶ 3月20日(月) 行政相談(9:00~12:00、西根地区市民センター第1研修室)
- ▶ 3月27日(月) 人権相談(9:00~12:00、西根地区市民センター第1研修室)
- ▶ 3月28日(火) 犬・猫引き取り(10:30、西根総合支所)
- ▶ 3月29日(水) 盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00~15:00、西根町商工会)

【保健福祉課】

- ▶ 3月7日(火) 3歳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)
- ▶ 3月10日(金) 親子教室(受け付け9:45~10:00、市総合運動公園体育館)
- ▶ 3月14日(火) 乳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)、BCG接種(13:30~14:00、田頭公民館)、成分献血(9:30~15:30、西根総合支所)
- ▶ 3月15日(水) 田頭地区健康相談(10:00~11:00、田頭公民館)
- ▶ 3月17日(金) 市民健康講座(10:00~、田頭公民館)

- ▶ 3月23日(木) 1歳6カ月児健診(受け付け10:00~10:30、田頭公民館)
- ▶ 3月24日(金) 健康ウォーキング講座(9:30~、大更公民館)
- ▶ 3月27日(月) 全血献血(9:30~11:00・ショッピングプラザくどう平館店、12:00~13:00・岩手農協チキンフーズ、14:30~16:30マックスパリュ西根店)
- ▶ 3月29日(水) 幼児健康相談(受け付け9:30~10:00、田頭公民館)
- ▶ 4月4日(火) 乳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)
- ▶ 4月5日(水) 胃検診(6:30~、田頭公民館・五百森公民館)
- ▶ 4月6日(木) 胃検診(6:30~、田頭公民館)、平館地区健康相談(10:30~11:30、平館公民館)
- ▶ 4月7日(金) 胃検診(6:30~、山後公民館、松川公民館)
- ▶ 4月8日(土) 胃検診(6:30~、松久保公民館、渋川小学校、荒木田集落センター)
- ▶ 4月9日(日) 胃検診(6:30~、西根地区市民センター)

【教育課】

- ▶ 3月5日(日) 第26回西根地区男女別バレーボール大会(9:00~、市総合運動公園体育館)
- ▶ 3月12日(日) 第23回西根地区スキーツアー(8:00~、八幡平~安比)
- ▶ 3月13日(月) 成分献血(9:00~15:30、松尾保健センター)
- ▶ 3月14日(火) 柏台健康相談(9:30~10:00、柏台地区センター)
- ▶ 3月15日(水) 離乳食講習会(10:00~12:00、松尾保健センター)
- ▶ 3月20日(月) 精神保健相談(13:00~14:00、松尾保健センター)
- ▶ 3月25日(土) 脳ドック説明会(14:00~16:00、市総合福祉センター)【詳しくは17頁】
- ▶ 4月4日(火) 乳幼児検診(12:30~13:00、松尾保健センター)

【教育課】

- ▶ 3月12日(日) 第17回松尾八幡平アルペンスキー大会(9:30~、八幡平リゾート下倉スキー場)
- ▶ 3月23日(木) 押し花小物作り講座(13:00~14:30、松尾地区公民館)
- ▶ 3月8日(水) 離乳食講習会(10:00~12:00、安代保健センター)
- ▶ 3月10日(金) リハビリ・レク(9:30~15:00、安代保健センター)
- ▶ 3月17日(金) 巡回リハビリ(9:30~12:00、安代保健センター)、

【教育課】

- ▶ 3月19日(日) 2006ラングラウフチャレンジinA.P.P.I(10:00~、安比高原内まきば特設コース)、スキーこどもの日(田山スキー場)【リフト券:小学生無料、中学生1日券半額】

松尾 (☎74-2111)

【総務民生課】

- ▶ 3月13日(月) 行政相談(9:00~12:00、柏台出張所)、人権相談(9:00~12:00、柏台出張所)
- ▶ 3月17日(金) 盛岡社会保険事務所の出張相談(11:00~15:00、松尾村商工会)
- ▶ 3月28日(火) 犬・猫引き取り(10:00、松尾総合支所)

【保健福祉課】

- ▶ 3月6日(月) 乳幼児健診(12:30~13:00、松尾保健センター)
- ▶ 3月8日(水) 親子教室(10:00~12:00、市総合福祉センター)
- ▶ 3月10日(金) 温泉とヨガで健康アップ教室(10:00~、松尾憩の家)

安代 (☎72-2111)

【総務民生課】

- ▶ 3月7日(火) 犬・猫引き取り(10:30、安代総合支所)
- ▶ 3月14日(火) 行政相談(9:00~12:00、ふれあいセンター)
- ▶ 3月15日(水) 人権相談(9:00~12:00、安代若者センター)
- ▶ 3月28日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(13:00~17:00、安代町商工会)

【保健福祉課】

- ▶ 3月3日(金) 乳児相談(受け付け13:00~13:20、安代保健

人口の動き【1月31日現在()は前月比】

地区	西根	松尾	安代	計	男	女
人口	18,618 (-3)	6,948 (-2)	6,103 (-6)	31,669 (-11)	15,405 (-1)	16,264 (-10)
世帯数	5,949 (+8)	2,329 (+1)	2,037 (+1)	10,315 (+10)		
出生 19人 死亡 37人 転入 41人 転出 34人						

平成18年市内発生交通事故、飲酒運転検挙者数、火災・救急出動状況

	人身	物損	負傷	死者	検挙者	火災	救急
1月	3件	68件	5人	0人	0人	0件	100件
累計	3件	68件	5人	0人	0人	0件	100件

休日当番医

【市内】(8:30~17:00、昼時間を除く)

月日	当番医	住所	電話番号
3月5日(日)	畠山内科クリニック	田頭37-103-1	75-2355
12日(日)	平館クリニック	平館11-10-10	74-3120
19日(日)	森整形外科	大更25-117-2	76-2318
21日(火)	吉田内科呼吸器科医院	大更21-79-3	70-1100
26日(日)	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220

【鹿角市】(9:00~20:00、市外局番0186)

月日	当番医	住所	電話番号
3月5日(日)	笹村整形外科	花輪字扇ノ間79	30-0035
12日(日)	長橋医院	花輪字八正寺40	23-7612
19日(日)	大湯リハビリ病院	十和田大湯湯ノ岱16-2	37-3511
21日(火)	本田医院	十和田毛馬内字下寄熊6-9	35-3002
26日(日)	大里病院	花輪字堰向56	22-1251

小児救急入院受入病院の当番

病院名	電話番号	当番日
岩手県立中央病院	019-653-1151	3/3、6、9、12、15、21、24、27、30
盛岡市立病院	019-635-0101	3/7、28
岩手医科大学付属病院	019-651-5111	3/2、5、8、11、14、17、20、23、26、29
盛岡赤十字病院	019-637-3111	3/4、10、16、19、31
もりおかこども病院	019-662-5656	3/13、18、22、25

＜小児救急病院の選び方＞

- ◆平日夜間 19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院
- ◆日・祝日 9:00~17:00→休日当番医、19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大からの出張診療日

- ◆安代診療所(☎72-3115)
出張診療日 毎週金曜日の午前中
診療科目 外科
- ◆田山診療所(☎73-2126)
出張診療日 3月16日(木)、4月6日(木)の午前中
診療科目 脳神経外科

健やかに

- 伊藤 瑠理(女/幸男/大更)
- 高橋 雷稀(男/英幸/松尾寄木)
- 高橋 真士(男/輝彦/大更)
- 小村 春乃(女/正人/柏台)
- 高橋 嘉乃(女/信鷹/野駄)
- 佐々木隆河(男/厚人/西根寺田)
- 伊東 真菜(女/光広/大更)
- 下川 心優(女/裕大/大更)
- 本堂 音華(女/清寿/荒木田)

お幸せに

- (増澤 智将 細野)
- (岩合 満美 細野)
- (工藤 哲也 松尾)
- (高橋ひとみ 平館)
- (小山田宗徳 岩屋)
- (金井真由美 洋野町)
- (遠藤 大悟 大更)
- (高橋まどか 平館)
- (田村 直士 平館)
- (留目留美子 青森県)
- (佐々木 拓 大更)
- (松浦 良美 岩手町)
- (本間 直行 松尾寄木)
- (工藤 梢 大更)
- (井上 淳一 大更)
- (古川 早苗 松尾)

安らかに

- 阿部龍五郎 105歳 松木田
- 伊藤祥次郎 91歳 田頭
- 本堂松太郎 93歳 大更
- 藤田與次郎 89歳 松尾
- 田村 慈男 70歳 大更
- 高橋 ミキ 78歳 平館
- 田村 光枝 79歳 大更
- 盛野 ノブ 75歳 松尾寄木
- 大森 ヨシ 76歳 荒屋新町
- 本堂昭治郎 78歳 荒木田
- 小川 守男 44歳 松尾寄木
- 高橋 スフ 90歳 堀切
- 小坂 弘毅 76歳 松尾寄木
- 伊藤富久蔵 96歳 田頭
- 伊藤清四郎 85歳 田頭
- 澤口 ミサ 91歳 大更
- 伊藤 タヨ 86歳 大更
- 滝川 エサ 78歳 西根寺田
- 今松 ユキ 86歳 西根寺田
- 齊藤喜二郎 82歳 石名坂
- 工藤耕三郎 85歳 大更
- 遠藤ミヨシ 80歳 西根寺田
- 日戸 タキ 89歳 大更
- 伊藤 ナミ 84歳 平笠
- 藤村はるゑ 86歳 黒沢
- 武田 リヨ 85歳 大更
- 武田 キワ 83歳 大更
- 工藤勝太郎 78歳 大更
- 吉田佐太郎 95歳 平笠
- 三浦 ノブ 87歳 田山
- 米田ハツヨ 79歳 野駄
- 米田 三郎 97歳 野駄

掲載は届け出順で届け出人の希望のみ行っています(敬称略)

さあ行こう

みんなが集うくつろぎ空間 蔵書数は約4万2000冊 八幡平市立図書館

平成3年に開館した「八幡平市立図書館」。蔵書の検索システムは、県内で2番目に導入しています。操作はタッチパネル式で分かりやすく簡単です。図書館の蔵書数は約42,000冊。新着本は年間約2000冊のペースで増えています。ビデオやDVD、CDなどもあり、館内で楽しむことができるほか、毎月テーマを設けたミニ展示や、3歳児からのブックスタートにも積極的に取り組んでいます。



- 利用対象 市民、市内に通勤、通学している人
- 利用方法 初めて利用する人には「利用カード」を発行します。
本・雑誌は3点まで(2週間)、ビデオ・DVDは1点(1週間)
- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎月1日(土日祝の場合は直後の平日)、祝日、年末年始、整理期間
- 場所 大更第35地割57番地1(八幡平市役所本庁舎向かい)
- 問い合わせ ☎75-1700

はちまんたいしのおともだち

寄木保育所(年長組16人)



柏台保育所(年長組9人)



▽荒川静香選手が、トリノ五輪の女子フィギュアスケートで優勝を果たしました。日本勢としては、冬季五輪9回目の金メダルです。その一つ、田山出身の三ヶ田礼一選手がアルペールビル五輪で獲得した金メダルは、その後安代町に寄贈。現在は、市博物館で見ることが出来ます。市の貴重なお宝ですね。(津志田)

▽「さくら咲く」。3月は卒業のシーズンです。旧松尾村時代を含め、広報を担当して5年が過ぎようとしています。3年で卒業する予定だったの、実に2回の留年。「3度目の正直」ということで、今回の広報3月号を卒業試験と思い、いつもにも増して編集に励みました。卒業試験の結果は、4月号のこの場で。(隆二)

▽私は、旧安代町時代から広報を担当して丸3年が経とうとしています。その間に、写真撮影が1つの趣味になりました。トリノ五輪期間中は、気が付いたら日本選手の応援よりもこの競技の場合、どのような写真を撮ればいだろうか」とイメージを膨らませながら競技を見ている自分がテレビの前にいました。(拓也)

こしらひ
編集室